有峰湖周辺における鳥類(9)

2022年10月20日
報告者:有峰森林文化村 石黒 秀雄

有峰湖周辺の鳥類の記録は33科(1)(36 科(2)) 92種が記録されています。昨年と今年に新たに確認できた種を含めると、現在は34科96種です。
このうち、カモ科は、カワアイサ、カルガモ、ヒドリガモ、オシドリです。今回、8月25日の有峰湖の観察に続き、10 月6日にオシドリの♂♀10羽が観察できました。

オシドリ(2)(3)(4)

分類:カモ目カモ科
形態:全長約45cm。成鳥♂:嘴は紅色で先端は白。背中に立ち上がっている橙色の大きな羽は、銀杏羽で三列風切の一枚 ♀:全体が灰褐色。嘴は赤味をおびた黒色。白いアイリングとそこからのびる白線。風切外弁の白い部分が特徴。

時期:留鳥または冬鳥(東北地方以北ではほぼ夏鳥)。

環境:湖沼、池、河川、渓流など。

繁殖:繁殖地で♂♀で行動し、渓流沿いや、林内の池近くの大木などにできた穴に巣をつくる。

行動:冬は群れで行動。日中は、樹木が水面に覆いかぶさる木陰や水辺の樹上などで休息していることが多い。食性は夕方に飛び立って採食場へ行き、カシやナラなどの実を食べる。

鳴声:♂「チュピッ、ピュイ、ブュ」・♀「クォッ、キェッ」。夕方暗くなって活動を始めるとよく鳴く。

・6羽

・7羽

・♀ ・♂
・♂ 4羽
・♀

・左♂ ・右♀ 2羽

引用(1) 富山市科学文化センター 1996有峰地域自然環境調査報告
(2) 鳥くんの比べて識別!野鳥図鑑670 2014年 文一総合出版 科名等は日本鳥学会2012に準拠
(3) 山渓ハンディ図鑑7 日本の野鳥 山と渓谷社 1998年9月1日初版第2刷
(4) 国立環境研究所 侵入生物データーベース HP 2022年10月6日検索

Copyright (c) Arimine Forest Heritage Preservation Conference All rights reserved